

三菱自工

新型ランサーGSR エボリューションIVを発売

三菱自動車工業㈱では、昨年10月にフルモデルチェンジした新型ランサーをベースに、世界ラリー選手権（WRC）を始めとするモータースポーツ参戦で培われた高い技術力をフィードバックした高性能スポーツセダン『ランサーGSR エボリューションIV』を開発、8月23日より全国のギャラン系販売会社から限定発売する。



ランサーGSR エボリューションIV

当社では、'92年にWRC参戦を照準に2000DOHCインタークーラーターボエンジン、エアアウトレット付アルミボンネットフード、大型リヤスポイラー等を装着したスポーツセダン「ランサーGSR エボリューション」を限定販売、その後、エンジン性能向上と共に回頭性向上等ハンドリング面での改良を施した「ランサーGSR エボリューションⅡ」、エンジン性能と空力特性の向上を図った「ランサーGSR エボリューションⅢ」を限定販売した。今回の「ランサーGSR エボリューションⅣ」は、最高出力280PS、最大トルク36 kg・mのクラス最強エンジンと、旋回性能を飛躍的に向上し安全性とFun to Driveを高いレベルで両立させた新コンポーネント「アクティブヨーコントロールシステム (AYC)」の搭載など、更なる進化を遂げた車とした。

三菱は従来からラリーに参戦、数多くの優れた実績を残してきている。本年もラリーの頂点であるWRCにおいて、開幕戦『スウェディッシュラリー』、第2戦『サファリラリー』と2連勝、先頃行われた第5戦『ラリーアルゼンチン』でも総合優勝を果たし、エースドライバーであるトミー・マキネン選手は現在'96年WRCドライバーズポイントリーダーを独走している。また、安全性向上のための改造のみで競われるグループNにおいても本シリーズで3勝目をあげており、その総合性能の高さを実証している。

◎主な商品概要

「ランサーGSR エボリューションⅢ」に対し、次のような変更を施した。

1. 走行性能

- (1) 2000DOHCインタークーラーターボエンジンを搭載。大容量インタークーラーの更なる大型化、吸排気系の圧損低減、ツインスクロールターボチャージャーの採用、高速カムの採用などにより最高出力280PS/6500rpm、最大トルク36.0kg・m/3000rpmと他を凌駕する動力性能を実現。

- (2) 出力向上に伴い、制動性能とブレーキフィーリング向上のため、フロント 16 インチ、リヤ 15 インチベンチレーテッドディスクを採用した。
- (3) 205/50R16 タイヤを装着、高速旋回時のグリップ力を向上させ、限界性能を高めた。
- (4) エンジンの出力特性を最大限引き出し、各変速段のつながりを良くしたクロスレシオトランスミッションを採用した。
- (5) 新開発のマルチリンク式リヤサスペンションを採用、あらゆる路面状況でストローク感のある優れた操安性を実現した。
- (6) 左右のタイヤの駆動力差で車両の旋回力（ヨーモーメント）を発生させる左右駆動力移動システム「アクティブヨーコントロールシステム（AYC）」を搭載、旋回性能を向上させて操安性、安全性を一層高めた。

2. エクステリア

- (1) 新デザインのフロントエアダム、サイドエアダム、リヤアンダースポイラー、及び新デザインのリヤスポイラー、三菱独自のデルタ型ウィッカー等エアロパーツを一新し、空力性能を向上。空気抵抗の増加を抑えながら揚力の低減を図った。
- (2) 新デザインのグリル一体フロントバンパーを採用、大径フォグランプを組み込み式とし、冷却効率と空力性能を両立させた。
- (3) 冷却効率に優れた OZ 社デザインアルミホイールを装着した。
- (4) ボディカラーはスチールシルバー、スコーティアホワイト、ピレネーブラック、パルマーレッド、アイセルブルーの 5 種類とした。

3. インテリア

- (1) フロントシートはフルバケットタイプのレカロ社製シートを装着、滑りにくく身体をしっかりホールドするバックスキン調シート生地を採用した。
- (2) モモ社製本革巻ステアリング、本革巻シフトノブを装着した。

4. 安全性

AYC システム搭載に加え、SRS 運転席・助手席エアバッグシステム、ABS 等を標準装着、安全性も大幅に向上した。

5. その他

- (1) モータースポーツ競技用のベース車両「RS エボリューションⅣ」を受注生産車として設定、ボディ重量の軽量化を徹底的に図った仕様とし、各種モータースポーツに狙いを絞ったギア比を持つ「スーパークロスレシオトランスミッション（ハイ及びローの2種類）」をオプション設定するなど、高いポテンシャルを持つものとした。
- (2) 尚、(株)ラリーアートよりモータースポーツ競技用スポーツキットも併せて開発、発売する。(9月1日発売予定)

◎限定販売台数

ランサーGSR エボリューションⅣ（RS エボリューションⅣを含む）

6,000台

◎メーカー希望小売価格

(単位:千円)

車 種	東京・大阪・名古屋・岡山	札幌	仙台	福岡	金沢	沖縄	
ランサーGSR エボリューションⅣ (5M/T)	2,998	3,033	3,013	3,008	2,998	3,033	☆
RS エボリューションⅣ (5M/T)	2,498	2,533	2,513	2,508	2,498	2,533	

☆配布写真車種

以 上